

レジユメ

- ◇前回3月19日のCDA更新ポイントの参加証明書
- ◇今回4月8日のCDA更新ポイントの参加証明書 CDAナンバーの記載
- ◇アイスブレイク(1人1分・近況報告)
- ◇議事進行役と書記役の選出
- ◇打ち合わせの時のルール
 - ◎発言者を優先し他は傾聴する
 - ◎発言者の発した言葉は受容し共感的理解をすること
 - ◎発言者は発言の内容を端的に表現する

- ① 目的の検討と共有 (13:15～14:30)
- ② 会の運営方針について (14:30～15:30)
- ③ 企業内キャリアコンサルタントセミナー報告 (15:30～16:30)
- ④ 情報共有と次回開催予定 (16:30～17:00)

目的の検討と共有

中野が考える wellbeingとしての存在価値

自己研鑽 情報共有 モチベーションの醸成

メンバーの皆さんに期待すること

＝資格もってたらどうにかなるやろ？



＝自分で考え、自分で行動し、自分でキャリアを描く

＝クライアントのより良い人生を支援する(キャリア≡人生)



自主性と自立性を発揮してありたい姿に近づきましょう！

＝情報をもらいに来ました。何かええことしてください。



＝自分でできることを実践し、この場で共有し、メンバーが幅を持てるようにみんなで成長しましょう。



キャリアコンサルタントの認知向上

目的の検討と共有

1. キャリアコンサルタントとして自立するとは？

自立とは、自分で気づき、考え、行動し、振り返って、改善し、また自分で回していく)

常にキャリアコンサルタントとして活動している
クライアントと向き合い、幅広く活動している
異業種交流含め、関連する人材とつながり、自身のキャリアを深めようとしている
それぞれの強みを生かした方法で考えましょう！
未知全能を傾けることが出来る

2. どうしたらキャリアコンサルタントの認知度を上げられる？

キャリアへの不安がなくても全ての人が対象である

人材交流を広め、横展開が出来る様な場を

ここが肝要

3. では具体的に何をしたらいい？

それぞれの強みを生かしたイベントを開催し、認知度を高めたい領域に活動を増やす (そして強く深く広くなる)

研修や講習会、あるいは実践の場として活動を増やす)

ある領域で強みを発揮されている方、あるいは足代だけで来てくれそうな方を招き勉強会を開く

次からの具体案

会の運営方針について

- ◇名簿作成の件(氏名、住所、電話番号、メールアドレス、CDA会員番号)
- ◇名刺の件
- ◇career-wellbeing.net メールアドレス
- ◇運営メンバーの件と企画メンバーの募集
- ◇会費の使い方について 使用基準
- ◇クライアント紹介時のカウンセリング料金(wellbeingとして)
- ◇外部団体とイベント共催した場合、カウンセリングが対応可能な人
- ◇会員拡張について 積極的に増やすか 紹介制で身元確かで自立している人
- ◇ホームページ運営とFB運営

山田氏の研究発表

情報共有

次回開催の日程と何をするか